



石の叫び
加藤文彦―北方ロマネスク／ゴシック―写真展



今回の展覧会は加藤文彦さんによる写真の展覧会です。加藤さんの作品は主にフランスやイギリスのロマネスク建築を題材にされていて、とても重厚感と雰囲気がある作品です。

撮影するカメラに装着されているレンズは、建築物を映した時に生じる歪みを補正する特殊なものを使用されており、高さや距離があっても歪まず真っ直ぐに映されているのが特徴です。そのためとてもすっきりとした印象で、より構図・建築物の造形・色味が際立って美しく感じます。

他にも、丁度窓のところには鳥が飛んで来ている瞬間を捉えたものや、普通なら難しい暗い所での撮影など、長い間シャッターチャンスを待ったり、工夫して撮影された力作が並びました。

会場には毎日たくさんの方が来場され、加藤さんと談笑されながらゆっくりと作品の世界を楽しんでおられました。